



**23**

通巻 第2727号  
2015年12月18日発行

1960年創立  
昭和35年2月5日



第2510地区  
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ  
世界へのプレゼントになろう

2015-16年度IR会長  
K. R. ラビンドラン

- ①クラブ戦略計画への支援
- ②新会員のフォロー支援
- ③クラブサポート強化

●本日 12月18日(金)のプログラム

◎「年末家族懇親会」

●来週12月25日(金)のプログラム

◎「年次総会」  
◎「新入会員卓話」 地山 敬胤 会員

●再来週 1月1日(金)のプログラム

◎休会となります

●第22回例会報告 12月11日(金)「青少年担当委員会担当例会」

■司会 廣瀬副会長

■ロータリーソング ■ 奉仕の理想

■ゲスト・ビジターの紹介■

- 坂井 治氏 (千歳セントラルRC・2015-16 第7Gガバナー補佐)
- 汪 可惲様 (千歳ローターアクトクラブ 会長)
- 熊澤 隆樹氏 (PG・小樽RC)
- 坂田 道昭氏 (小樽RC)
- 川端さなえ様 (札幌南衛星クラブ会員・札幌南ローターアクトOG)
- 伊藤 晴竹氏 (札幌南ローターアクトOB・GSE派遣メンバー)
- 中村 剛氏 (札幌南ローターアクト 幹事)

■会長の時間■ 廣部会長

・理事会の報告をします。会報の最後をご覧ください。12月、1月の例会プログラム。12月4日、11日は省略します。来週18日はいよいよ年末家族懇親会です。25日は年次総会、議案は4、にあります。1月に入って最初とその次の例会は年男卓話。4人の方を予定しています。折角の機会ですので、存分にお話ししていただきたく、2週にわたって時間をとりまして。1月22日のクラブアッセンブリーでは、各委員会上期活動報告、下期活動計画を発表していただきます。毎年行っている委員長さんだけを集めてのクラブフォーラムは、今回行いません。29日は職業奉仕委員会担当です。3、三クラブ合同例会の会費は1万円、うち個人負担は5千円です。5、新会員合宿セミナーの会費15,000円のうち10,000円をクラブで補助します。新会員さんにはぜひ参加していただきたいので、クラブ補助を厚くしました。6、クラブのポール・ハリス・フェロー認証ポイント(8,000ポイント)の内、約半分を今期使用させていただきます。具体的にどのように割振りするかは、財団委員会にお任せします。7、前年度同様「小樽雪あかりの路オールディーズライブ vol.8」を後援します。

■幹事報告■ 坂口幹事

・先日ご案内させていただきました、新年1月30日・31日に開催されます「新会員合宿セミナー」へ石川会員・山田会員・三栖会員 3名の方からご出席のご返事をいただいておりますご参加誠に有難う御座います。

■出席委員会■

●平成27年12月11日

会員総数 75名 本日の欠席者 15名  
荒田、浅村、小笠原、桂、角野、工藤、福井、本間(清)  
佐藤(喜)、高木(成)、地山、永原、松浦、林、松尾

●平成27年11月20日(金)

会員総数 75名 出席摘要免除者 14名  
病欠者数 0名 ホーム欠席者数 22名

メーキャップ 6名 純欠席者数 16名  
確定出席率 77.46%

■メーキャップ■

12/4 山田(真駒内RC)

■会員結婚祝■ 12月結婚の会員

12/2 石川会員 /10林会員



■委員会・同好会報告■

◎齋藤会員 ポスターの掲載のお願い





## 例会プログラム

# 青少年担当委員会 担当例会



坂井 治 氏 (千歳セントラルRC・2015-16 第7G ガバナー補佐)  
汪 可悒 様 (千歳ローターアクトクラブ 会長)



みなさんこんにちは、千歳ローターアクトクラブ会長汪可悒です。みなさんの貴重な例会の時間に私を呼んで頂きありがとうございます。

今日は私の母国台湾とローターアクト (以下RA) について紹介させていただきます。よろしく

お願いします。

台湾は日本の九州と同じくらいの面積の小さな国です。

新千歳空港から直行便で四時間半くらいで行けます。台湾にも火山があって、温泉は豊富です。また富士山より高い山、合歡山と玉山には雪も降ります。

言語は中国語と台湾語のほうがメインとして話しています。ここで強調したいのは同じ中国語ですが、中国と違う発音、違う漢字です。

観光の面では夜市などは国際的に有名できっとみなさんご存知でしょう。台湾のお祭りもたくさんあります。また台北101ビルや九?が大人気です。

皆さんが台湾に行くときに留意して頂きたいことがあります。

- ①台湾のタクシーのドアは自動ではありません。
- ②台湾のトイレトペーパーは便器に流さないで横のゴミ箱に入れてください。
- ③台湾の地下鉄に乗ったら、携帯電話は大丈夫ですが、飲食は一切禁止です。
- ④台湾がお祝いの時に渡すお祝い金額は奇数ではなく偶数です！これは絶対間違わないでくださいね！

以上私の台湾の紹介でした。もし質問がありましたら、メールしてください！

続きまして、RAについて紹介いたします。

最初にできたインターアクトは12歳から18歳までで卒業したらロータリークラブ (以下RC) と縁が切れてしまいます。そこで18歳から30歳までのためにRAを作りました。アクトは専門知識開発、指導力の開発、奉仕プロジェクトの開発の三つを開発しています。つまり、RAがしていることはロータリーとそんなに変わらないですね。私たちは月に二回の

例会を行います。また、提唱RCの行う奉仕活動に参加しています。

また障害者とともに旅をするというボランティア活動や視覚障がい者のチャリティコンサートのお手伝い、神社清掃など奉仕活動をしながら、メンバー同士の親睦交流も深めています。本当に毎年こういうボランティアをするのが楽しみです。

また坂井ガバナー補佐が地区RA委員長をされていた頃から行っているガバナー訪問例会も楽しみにしています。当地区の今年の一番偉い人と名刺交換をして、ガバナーの卓話を聞いて益々自分はロータリー家族の一員を実感します。RCと同じようにRAにも地区大会があります。地区大会は表彰式だけではなく、30歳になって卒業するメンバーの卒業式も行っています。また地区協議会と2500地区との交流会と海外研修もあります。

では、そもそも私はなんでロータリー家族になったのかを説明します。五年前にまだ留学生でホテルの宴会サービスのアルバイトをしていた私が今の坂井ガバナー補佐にナンパされたからです (笑) 一人じゃつらいだろう？ボランティア好き？友達が増えるしいろんなことを勉強できるし会費も安いから、一回だけでもいいから、来てみない？とのきっかけでRAに入会しました。マイクがとても苦手ですピーチから絶対逃げていた私はいつの間にか会長を受けてなんと、ここでみなさんに卓話をさせていただいています。

全て坂井ガバナー補佐とRAに入会したおかげです。RAを提唱するRCのメリットはなんでしょうか？

- ①将来ロータリアンになる人材育成
- ②地域の魅力、伝統、未来の発展のため
- ③自社の社員などの能力開発
- ④ロータリーと合同で地域のために奉仕活動をする

こんないいことがたくさんありますので、是非小樽のみなさんもローターアクトを作って見ませんか？

以上私のスピーチでした。ご清聴ありがとうございました。

